

平成25年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 交通安全施設維持管理事業
項	1. 土木管理費	中事業	
目	1. 土木総務費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額			5年間計画額		
経常	単独	計画	62,770	0	実施計画	第5章	「住環境が整備された住みやすいまちづくり」～都市 基盤整備の充実～	平成23年度	-
						基本施策3	道路環境が充実した安全で快適なまちにします	平成24年度	-
								平成25年度	-
						施策2	交通危険箇所の解消に努めます	平成26年度	-
							平成27年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		62,770
本年度当初査定額		

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								62,770
本年度当初査定額								

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 交通安全・歩行者安全等に資するため、街灯、カーブミラー、ガードレール、区画線等の安全施設を整備するとともに維持管理を行うものです。</p>	<p>(事業の目的) 交通安全、歩行者安全等の確保のため、街灯の設置、道路反射鏡の設置、警戒標識や路面標示等の設置、あるいは維持管理をすることにより、交通事故の防止と交通安全の促進を図ります。また、駅に設置されているエレベーターやエスカレーター等の保守点検を行うことにより、駅利用者の利便性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 道路の安全を確保することにより、交通事故の防止を図ると共に市民生活の安全性がより向上します。また、駅に設置されているエレベーターやエスカレーター等の保守点検を実施することにより、駅利用者の利便性が向上し、住みやすい安全で快適な街となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 道路反射鏡・警戒標識を設置する場合、道路幅員が狭く設置場所に苦慮する。また、隣接地権者の同意を得られない等の問題も起きている。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 特になし。</p>	<p>(見積についての特記事項) 特になし。</p>

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
11	38,268	35,472	2,796
13	9,062	9,598	△536
15	14,600	17,100	△2,500
16	840	600	240

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	62,770		62,770